JRPみえばん
百万石
56
1980-9

伊勢市古市町
東　洋介
百万石編集部

新同美品の旦那の久々の便り

皆さん！庭の虫たちの声がしみわたる季節となりましたが、お元気でお過ごしのことと存じます。　8月に電話で少しお話ししましたように愛用のニコマートを握りはじめました。

長女 真由子と、そしてあまり撮らなくて わが新同美品さんから強く注文のでている次女百合子の成長記録を…。まだ四百市。と格闘するところまでは 物理的にも精神的にもいっておりません。

さて、最近、土門拳「日本の彫刻」全3巻を、ボーナスから2万数千円出し思いきって買いました。まだ第3巻だけしか届いていないのですが、まさに思いきっただけのことはあって、予想にたがわず迫力あるモノクロ写真にいささか興奮しながら ページを繰ったんですよ。そうですね、この迫力はいつかお借りした「ヒロシマ」や「風貌」の写真集に接したときの"ウーン、これが土門拳のカ"とうなった、あの感じとでもいいましょうか…。　見えてくるものをずばり撮った、とうえた、彼の心が伝わってくる写真集とでもいえると思うのです。

続いて届く第2集 第3集を楽しみにしています。

百万石の53号に小河原奈美さんが、土門先生の本を7冊読み「彼を尊敬せずにはいられない」と語っていますが、私も「僕らはもっともっと土門拳の仕事と生き方から学ぶものがあるんじゃないだろうか、リアリズム写真運動をプロの立場からきり拓いてきた彼から、どん欲に吸収しつくし、その彼の到達点をのりこえて進んでいくところから、80年代の僕らの集団の運動の発展のひとつがあると思う…」という意味のことを、いつかの例会の折に話合いましたが、百万石をよみながら、あらためて強く思った次第です。

さてさて、百万石51/52号の"土門拳記念館ツアー"の提唱、まったくすばらしい企画ですね！私もこのツアーぜひ行きます。わが新同美品さんと子連れで。（東北の地は5年前の新婚旅行コースでした…）

3年後に酒田の記念館を訪れ、「東北の写真センターとしての役割をはたす」（知己先生）出発点として、東北JRPの皆さんと大交流会ができれば、これまたすばらしい現地企画になると思うのですが、どうでしょうか。ぜひ実現させたいですね

（以下 約100字略）

さて新同美品の奥さんとは誰？

秋の夜長とはウソだ、津の例会。

隆「珍しい人が来てますねン、久しぶりに来てくれたんやけど、誰と思いますか？」

ス「……？」

そこへ葛トン和ちゃん そして話題の久しぶりのもう一人さん。

「晩めし済ませてきました」と帰ってくる。（実は若ちゃん）

若「アッどうもしばらく、です」とスミオさんに挨拶。

ス「はて、あんた誰でしたっけ？」　もちろんニコニコ顔で。

若「いやレンズにカビが生えまして……」　とトンチンカン。

そんなようなすべり出しで その夜が始った。

丘観は柳生さんの作品だった。この人ジリッジリッと根気よくいつも進歩を示してくる。その地力はなんともいえない。植物シリーズから見事な変貌をみせる。

ゲンメツはアッチャンの焼きだった。昔なつかしフェロ板仕上げの印画紙を駆使したまではよかったが、眼の痛くなるようなカチコチ焼き。

「ハゲロン（ハロゲン）電きがいかんかった」と弁解しきり。

いやどう見ても新人の智江子さんの焼きの方が上手。

祭りの晩のゆかた姿が宵やみにほのぼの浮かんだ写真。

宵

隆さんのご倅（せが）れまさかず君が野球の写真を出せば期せずして「おやじどんよりうまい」の声が上がる。おやじどんの隆さん「そんなこというと息子がマに受けてしまうワ」

「けれど本当にそう思うもん」

「そやそや ホントのことや」

そこで隆さん窮余の名セリフ「やっぱり僕の息子や」

いや冗談はやめにしてまさかず君は正しく冴えた感覚の片鱗をのぞかせていた。

政美さんが新境地に立った。自分の（眼の）尊重から 被写体尊重の世界に入った。彼が伸びること はこれで確実。関脇から大関になった感じ。

隆の字がストロボ一発をうまくたいた オツな写真を見せたかと思うと マツケンジー（益健さん）が、電車の車窓に車掌さんの顔を射とめて 妙。

八木さんが女性会員と軽妙シャ脱な会話をかわすのを見てびっくり。写真も少女の像をとらえて絶妙。

土と遊ぶ日本少女の典型を見た。

「いや写真ってやっぱりいいもんだ」の声しきり。

例会がすんで11時、やっとアルコールが出た。ふたりのハゲロン氏が心地よさそうオクルマで去った。

ハコ例会が回に当って近頃の例会の楽しいこと。　みんな浮きウキニコニコ。古市公民館の昼例会だけが楽しいと思っていたら大間違い。つ喫茶例会も最高によかった。　しかし写真討論は チビシクなった、まあいいでしょう。　次に五ヶ所バコに記者を派遣します。　編集部は

写真夜話浮世仇情

＝つ喫茶に於ける津の箱例会ルポ＝

集った人員は20名。例会が終るまでアルコールは一滴ものまなかった。